

平成 21 年度施策評価に対する政策評価委員会の審議経過

**平成 21 年度**

第 3 回

平成 21 年 11 月 27 日（金） 明治安田生命ビル 2 階 第 2 会議室

- （ 1 ） 「市民意見募集」の結果について
- （ 2 ） 政策評価委員会の改善意見等を踏まえた市の対応状況について
- （ 3 ） 平成 21 年度施策評価の検証等について
- （ 4 ） 職員意識調査の実施について

第 4 回

平成 22 年 3 月 26 日（金） 明治安田生命ビル 2 階 第 1 会議室

- （ 1 ） 政策評価委員会の改善意見等を踏まえた市の対応状況について
- （ 2 ） 平成 20 年度施策評価の検証について
- （ 3 ） 職員意識調査の実施結果について
- （ 4 ） 平成 21 年度事務事業総点検の実施結果について

**平成 22 年度**

第 1 回

平成 22 年 7 月 2 日（金） 明治安田生命ビル 2 階 第 1 会議室

- （ 1 ） 平成 21 年度事務事業総点検及び施策評価の実施結果について
- （ 2 ） 施策評価の検証結果について
- （ 3 ） 施策評価の検証結果の取りまとめについて

第 2 回

平成 22 年 7 月 22 日（木） 明治安田生命ビル 2 階 第 1 会議室

- （ 1 ） 平成 21 年度施策評価の検証結果について
- （ 2 ） 政策評価委員会の提言を踏まえた取組について

## 政策評価委員会等の取組

検証年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
検証対象	平成17年度に市が行った施策評価 255の施策課題の10%に当たる26の施策課題を無作為に抽出	平成18年度に市が行った施策評価 検証対象施策課題の拡大 255の施策課題のうち、重点戦略プラン対象事務事業を含む118の施策課題から11の再掲施策課題を除いた107の施策課題とした。	平成19年度に市が行った施策評価 前年度と同じ107の施策課題
検証方法等	政策評価委員が検証の対象となる26の施策課題を全員で検証 チェックシートを使用	政策評価委員が検証の対象となる施策課題を2名ずつ分担して検証(委員長は検証対象となる施策課題すべて、他の委員は26~27施策課題を検証) チェックシートを使用 検証マニュアル(簡易版) 委員が検証の際に、共通の視点で検証できるようマニュアルを作成した。	政策評価委員が検証の対象となる施策課題を2名ずつ分担して検証(各委員は26~27施策課題を検証) チェックシートを使用 検証マニュアル(充実) 委員の検証の視点・基準を明確化するため、記載事例や留意事項を追加をし、検証マニュアルの充実を図った。
改善意見等	市民とのコミュニケーションツールであることを意識した分かりやすい評価票作成の必要性を指摘	研修の実施やマニュアルの整備、あわせて施策評価がPDCAサイクルの中で機能しているかの検証の必要性を指摘	評価制度の目的・意義の周知徹底や評価チェックシートの活用を提案
委員会の意見等を踏まえた市の取組 (平成22年度は予定)	施策進行管理・評価票の見直し 「目標」欄を新たに設けることにより、目標の記述を明確にした。 文体の統一 施策進行管理・評価票の記入について、「です、ます調」とし、箇条書きを基本とすることとした。 参考指標の設定の推進 参考指標の設定率を72.9%(平成17年度末)から81.2%(平成18年度末)へと向上させた。	施策進行管理・評価票の記入要領の充実 記入方法等の説明を充実させた。 職員アンケートの実施 施策評価を行った職員を対象として、アンケート調査を実施し、現状の把握を行った。 委員の個別意見への対応 各事業課に各委員の個別意見をフィードバックし、次年度の施策進行管理・評価票の作成に反映させた。	施策進行管理・評価票の見直し 「当該年度の成果」欄と「残された課題等」欄との分離、「次年度の取組や今後の方向性」欄の新設、参考指標における目標値欄の新設 施策進行管理・評価票の記入要領の充実 記入に当たってのチェックポイントやチェックシートを新たに追加した。 委員の個別意見への対応 委員が改善意見等を記入した評価チェックシートそのものを各所管課へフィードバックし、次年度の施策進行管理・評価票に反映させた。

## 政策評価委員会等の取組

検証年度	平成21年度	平成22年度
検証対象	平成20年度に市が行った施策評価 検証対象施策課題の拡大 2か年で264の施策課題を検証することとし、平成21年度は半数の132施策課題(「重点戦略プラン」に関連のある71施策課題、「重点戦略プラン」に関連のない61施策課題)	平成21年度に市が行った施策評価 前年度から2か年で264の施策課題を検証することとし、平成22年度は、前年度に検証対象外であった132施策課題(「重点戦略プラン」に関連のある90施策課題、「重点戦略プラン」に関連のない42施策課題)
検証方法等	政策評価委員が検証の対象となる施策課題を2名ずつ分担して検証(各委員は37~38施策課題を検証) チェックシートを使用 検証マニュアル(充実) 委員の検証を効率的に実施するため、検証に当たってのチェックポイントを整理・統合するとともに、チェックシートの様式の見直しを行った。これらの見直しにあわせて、検証マニュアルについて、所要の変更を行うとともに、新たに判定の基準例を設けたほか、記載事例の追加等を行った。	政策評価委員が検証の対象となる施策課題を2名ずつ分担して検証(各委員は33施策課題を検証) チェックシートを使用 検証マニュアル(充実) 委員の検証の視点・基準の明確化を図るため、チェックポイント及び判定区分を整理した。
改善意見等	検証結果の情報共有や改善意見のフィードバックの推進、評価票確認者のチェック能力の向上などを提案	指標を用いた評価の一層の推進、検証結果の情報共有や改善意見のフィードバックの推進を提案
委員会の意見等を踏まえた市の取組 (平成22年度は予定)	委員の個別意見への対応 委員が改善意見等を記入した評価チェックシートそのものを各所管課へフィードバックし、改善意見等について対応・考え方を整理した上で、平成21年度の施策評価を実施 評価票確認者のチェック能力の向上 政策評価委員が検証に当たって使用した検証マニュアルを活用して、評価票確認者のチェック能力を向上 職員アンケートの実施 評価制度に対する職員の意識や取組姿勢等を改めて把握、課題や問題点を洗い出し	委員の個別意見への対応 委員が改善意見等を記入した評価チェックシートそのものを各所管課へフィードバックし、改善意見等について対応・考え方を整理した上で、平成22年度の施策評価を実施 検証結果の情報共有の推進 政策評価委員による検証の結果付された改善に向けた意見を庁内イントラネットなどを活用し、全庁的に共有することで、評価制度に対する意識や取組姿勢の一層の向上を図る。